

（日三月一十 刊夕）

### 費用の一部分は

## 地元で應分の寄附

### 平町國道舗装陳情書大要

平町が明年度失業救済事業として長橋町鎌田町間の国道及び中野より三丁目に通ずる縣道路面の舗装を縣會へ陳情することは屢報の如くであるが町内各區長十一名よりの陳情書も左の如く決定愈々目下開會中の縣會に向つて陳情することとなつた

平町は逐年交通頻繁を來し殊に自動車の増加に伴ひ一層交通運輸繁盛を極め候處本町地内を通ずる國道は市街地として市員狭少且側溝の設なきを以て降雨毎に雨水溜溜し夏雨季霖雨の如きは路面泥たがこの土地は既に抵當と濼交通難進なるのみならず自動車往來毎に泥土飛散して本舗陳列品を汚損水を相取り二日平署へ損するなど其の支障不便告訴を絶絶

### 抵當物の田地を賣る

平署に告訴された赤井村西小川若松勤(三)は此程同村鈴木幸重(四)から二反五畝の田地を七百圓の契約で買ひ内五百圓を拂つての熱情に想外の寄附をされたが同村藤田小路アツマ美容院主矢内しげ子さんは院生等と共に繰上げた贈金百本及び手拭地製袋二百本並に給葉書百枚を本社を通じて寄附されたが同院では尚ほ千人總團巻四組を調製中である

### 縁起のよい緊禪百本

#### 矢内さんから本社を通じて

平町青年團その他町内各種團體が協力する滿洲派遣軍六團八十五錢とまつたのへの慰問金品は町民を擧げて三日區長から平町役場へ送られたが同村藤田小路アツマ美容院主矢内しげ子さんは院生等と共に繰上げた贈金百本及び手拭地製袋二百本並に給葉書百枚を本社を通じて寄附されたが同院では尚ほ千人總團巻四組を調製中である

### 新川を縣費支辨川に編入の猛運動を起す

#### 負擔の過重にたえかねて

#### 三ヶ町村水害豫防組合が

中、飯野、内郷の三ヶ町村は六正元年創設され六正六年團外各公共團體主催で築て了つたため二日平署へ告

### 玉川信購組合 立直し策協議

後任組合長には駒木根村長有力

今日に至りその間に要した費用は廿三萬餘圓うち縣補助七萬圓の巨額に達し尙將來も測り知れぬ巨額を要する見込みの關係地主も漸くその工費負擔に苦しむ

### いづれも赤字ならけ

#### 平局去月中の貯金の動き

平郵便局に於ける去月中の貯計を受取り之を十圓で平貯金の動きは(カツコ内は町南町藤田武一に貸り飛ばして丁つたこと發覺詐欺と

郵便貯金預入五〇〇九口して二日平署へ檢舉された

(五八六八)一七、八八〇圓五四(一六一、四八八圓四六)▲拂戻一七八一口(一八六二)一三七七九二圓四二(一六、八九七圓九三)

爲替貯金受入二九六口(二二六七)三〇、〇六八圓八四(三〇四七六圓五四)▲拂戻一四三〇(一六二一)五七、八五八圓〇六(六一、五六四圓〇五)

郵便爲替ともに拂戻いづれも昨年に比し非常な激減で不況を如實に反映してゐる

### 飛んだ池田義信

#### 列車を停め告發

平町鎌田町池田義信(三)は去月廿七日午後四時頃平綴料三圓六十錢を踏み逃走し、鐵道線路を通行し後方たが二日檢舉された

### 田町の分だけ百圓を突破

#### 平青年在滿兵慰問金品

三十錢管内リッ、山名時太高久治郎、滑川敏之輔、根本義一、高野幸市、會川定雄、關内カネ、日暮大崎幸七郎、鈴木寅次郎、仲子、松本元治郎、須藤松熊谷丈作、大島與作、太田男、政井要五郎、佐藤甚五郎、久藏、鎌田善六、根本卯太郎、伊藤真一、根本勝二、新妻信八、金子福茂、布川清吉、鈴木己之太郎、大野與之吉、阿部爲之助、栗原吉三郎、島田藤吉、小山川清治、吉成由雄、長林米作、志賀徳吉、鈴木藤三郎、内藤ツル、石川太郎、須藤武信、志賀勝義、伊藤正吉、松本定造、宮崎政治郎、赤塚カツ、野市川義三郎、木場林助、片口政次郎、天佑堂、鈴木義安、兒玉モト、▲二十八、▲十錢高平武右衛門、佐藤正、佐藤善次郎、佐竹大山晴司、高久病院内(鈴木雄、小林キイ、平サレビ木トシ、稻葉フミ、岡田キヨ、永山キヨ、長谷川タメ、赤塚アイ、新塚ウメ、梅津石五郎、伊藤林之助、マ、赤塚アイ、新塚ウメ、全治一ヶ月の療傷を負せた

### 他人の時計を

#### 賣り飛ばして檢舉

好問村大字下好問字沼田鈴巴、伊藤正吉、松本定造、木友太郎(三)は同村満山平藏が去月末同村町中村亭寄安義、兒玉モト、▲二十、▲十錢高平武右衛門、こと中村吉一郎方へ七圓餘の遊興代として金時計一個を低當に置きあるを開き込み満山から頼まれたと稱して前記の遊興代を拂つて

### 川柳

#### 秋の横顔 (四)

#### 魔寸像生

紅葉狩どつちへ出ても魔所ばかり

紅葉に魔所のかげ合せは紅葉は端唄に迄唄はれた名所これに紅葉の句として有名などの句もあり

### 子供三人を轢く

#### 豊間村薄磯遠藤藤之丞方運

豊間村薄磯遠藤藤之丞方運手大河原重徳(三)が三日午後一時水満載のトラックを運轉前記地内縣道に差かけた際前方を通行中の同村薄磯正松孫高木良廣(四)沼之内龜吉長男廣(八)新之助孫芳賀壽(八)に衝突何れも全治一ヶ月の療傷を負せた

### 宿料踏み捕る

#### 宇都宮市大貫高橋嘉平(三)は去

八月十二日江名町下神代宮市大貫高橋嘉平(三)は去月廿七日午後四時頃平綴料三圓六十錢を踏み逃走し、鐵道線路を通行し後方たが二日檢舉された

# 農業

果樹 着手に當  
ての注意 (六)

石城農試 稲田技手  
分場長

何れにしても農家が養蠶に代る何か副収入を得るによい仕事はないかと誰もが物色してゐることは事實で、其の爲めか近來果樹栽培を試み様と思ふ者が甚だ多くなつた様に思はれる、毎日の當石城分場へ来る手紙の中にもこの果樹栽培に関する照會が大部分で之れを以て見ても皆が果樹栽培に注意して来たことを物語るものである。

之れは本縣の様な山の多い縣に至つては最も喜ばしい現象であるが茲に餘程注意せねばならぬことがある。農家の人は一般に人が柿がよいと云へば柿を植えて見ると又梨がよいと云へば梨を植えて見ると云ふ様に何の計劃もなければ設計もなくて人がよいと云ふからとて漫然と其の身に着手する者が多い、之れがそもく失敗の原因である、果樹は植えて一年や二年で結果するものではない。

永いものは五、六年も十年もかかるので相當の収入を見るまでは少なくとも七八年から十二、三年位までかゝると思はねばならぬ。蔬菜の様に今年失敗したから明年取りかへしをしようと云ふ様に簡單には行かぬ。

## 移轉お知らせ

此度平町田町七十五番地(元平町役場跡)に移轉致しました  
従前の通り一般の診療に従事致します  
昭和六年十二月廿九日  
平町田町七十五番地

## 清水醫院

醫學士 清水廣政  
電話二三八番

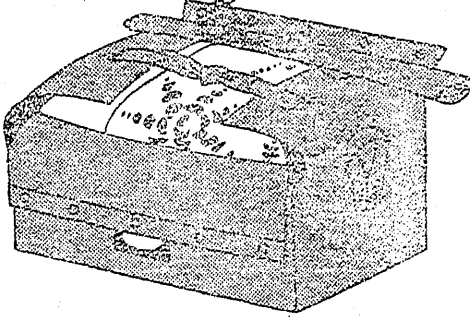
常は布團の御保存に

旅行にはトランクの代用

## 赤玉印フトン袋

類似品有赤玉印に御注意を願います

- 松印 夜具五枚入 二圓七十錢
- 竹印 夜具二枚入 三圓二十錢
- 梅印 夜具五枚入三重蓋バンド付四圓五十錢



各種陳列目下  
賣出し中

特販約賣店 **本丸ぼん** (平三丁目 電話三五九)

## 菊のカフェエラ

食堂内に見事な懸崖ものと大輪もの十数鉢を飾つてございます  
清い香り秀麗なる情景  
居心地のよいソファ  
晴やかな女給のサービス  
どゆつくりとお召下さいませ

女給さん数名入用

平町 市原醫院  
外科 小兒科 梅毒 淋病  
電話 四一四

破格の勉強で 歡迎される  
大角園 特約  
半谷商店  
平町若松病院隣

ガソリン モビール油 日本石油 株式會社  
特約販賣 屋間油 店商内關  
支店 郡山市 電話三三八  
支店 茨城縣 電話三三三  
支店 平町 電話四三三  
出張所 郵便局前

親切と迅速とをモットーする  
大野寫眞館  
平町仲里町  
寫眞の御用命は當館へ……

サロンの黒ビール  
レストランサロン  
平町 電話三五二

朝日 煙突  
石綿セメント  
朝日煙突  
金屋商店  
経済的で 突災の心配がない

通學用統一靴  
實用新案特許  
耐久・普品ノ數倍  
經濟・各下ガゴム靴ノ  
時ノ使用ノ二倍  
以上經濟ニ使ヘマス  
ヤルツ  
電話 四一四

SAIZ	SEN
6.75.....40.	
8.85.....50.	
9.9597...55.	
10以上...65.	

模範裁縫  
高島屋洋服店  
平町驛前 電話三八六番  
冬服の御用命は 高島屋へ  
新柄着荷

内科 小兒科  
大森醫院  
醫學士 大森 勇  
平町南町  
電話二五八番

アゲア  
幾多の治療劑中超然として偉効靈能を有するものは獨り本藥のみ  
肺病 肋膜炎 肺炎 カタル等  
定價(二圓、四圓、六圓)  
平町五丁目角  
特約店 山野邊藥局